

# 麻生区町連だより

2017(平成29)年2月1日発行



あさお



発行所 麻生区町会連合会  
<http://www.asao-chouren.com/>  
 発行人 会長 中島 泰己  
 事務局 川崎市麻生区役所  
 地域振興課地域活動支援係  
 電話 965-5113  
 印刷 (株)メディアスクラシの窓新聞社

## 新年のごあいさつ

麻生区町会連合会会長  
 中島 泰己

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、平成29年の輝かしい新春を健やかに迎えの心より喜び申し上げます。

平素は、麻生区町会連合会の運営、諸事業の推進に温かい御理解と御協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

熊本では、昨年4月に大きな地震による災害が発生し、今なお復興の途上にあります。被害にあわれた方々に、あらためてお見舞いを申し上げます。近年、地震や大雨など大規模な自然災害が各地で頻発しております。万が一の際には、被害者の救援や避難所の運営、復興といった取組に、町会・自治会が地域で担う役割は極めて大きいことを、被災された地域から学ぶことができます。

町会・自治会の皆様には、防災訓練などの自主防災活動のみならず、防犯パトロール、ごみ減量化への取組や公園・道路の清掃等、安全で明るく住みよいまちづくりにつながる大切な活動に、日々取り組んでいただいておりますことに、敬意と感謝の意を表します。

また、麻生区も他の地域の例にもれず高齢化が進んでいます。誰もが地域で安心して住み続けるためには、「人と人のつながり＝顔の見える関係づくり」が求められています。ここでも町会・自治会の果たす役割は重要であり、行政とのパートナーシップの下、地域の課題解決に向けた取組を通して、町会・自治会の活性化を図っていかねばなりません。

麻生区が、より住みよく安心して暮らし続けることができるまちになるよう、町会連合会といたしましても尽力してまいりますので、引き続きの御支援と御協力をお願いいたします。

なお、今回発行の81号から本紙を横書きにリニューアルしました。より見やすい紙面になったものと思っておりますが、今後もますます紙面の充実を図ってまいりたいと考えております。

本年が皆様方にとりまして幸せ多き年になりますことを心より御祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



## 町連だより 紙面刷新!

今頃から町連だよりが横書きになりました。今後もますます紙面充実に努めます。



## 歴代会長からのメッセージ



明けましておめでとうございます。

この度の麻生区町連だよりのリニューアル、大変喜ばしく思います。平成元年の第1号が発行されてから号を重ね、81号の発行を迎えることは誠に感慨深いものがあります。今後も益々見やすい紙面で充実したものとなりますよう期待しています。

麻生区町会連合会第3代会長 中島 豪一



新春のお喜びを申し上げます。

麻生区町連だよりは、第1号発行当初には、白黒表裏の紙面でしたが、第54号から4面に紙面を拡大、第61号からカラー化、そして今回の横書き化と刷新を重ねてきました。今後も、読者の皆様には、御愛読の程をよろしくお願い申し上げます。

麻生区町会連合会第4代会長 飯塚 馨



新年のお祝いを申し上げます。

麻生区町連だよりは、定期的に紙面の刷新が行われて、発行回数を重ねる毎に、より充実した紙面になっていると思います。編集委員の方々の御苦労が窺われます。今後も読者に親しまれる町連だよりになりますよう期待しております。

麻生区町会連合会第5代会長 高瀬 隆雄

## 新年のごあいさつ

麻生区長 北沢 仁美

新年、明けましておめでとうございます。

麻生区町会連合会の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこと、心からお喜び申し上げます。

また、日頃から皆様には町会・自治会の活動を通して、区政の推進に多大なる御協力と御圧力をいただいておりますことに、感謝申し上げます。

今年、麻生区は区制35周年を迎えます。35年間でまちは大きく変化してきております。麻生区では、子どもから御高齢の方まで「誰もが、いつまでも安心して暮らせるまち」の実現を目指して、昨年からは、地域の連携・協働による「地域包括ケアシステム」の推進に取り組んでおります。本年も区政の大きな柱に位置づけ、土台づくりから進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きの御協力をお願いいたします。

麻生区町連だよりにおきましては、町会連合会や各町会・自治会の活動等の各種情報を紹介する記事を掲載いただき、地域活動の広報面で、「地域包括ケアシステム」の推進に貢献していただいております。記事掲載に御尽力されておられます編集委員をはじめとする役員の皆様はこの場をお借りしてお礼申し上げます。また、今回の紙面リニューアルにより、更に多くの情報を皆様にお知らせいただきますことを期待いたしております。

麻生区の更なる発展に向けて取り組んでまいりますので、本年も御支援の程よろしくお願いいたします。



## 麻生区町会連合会「勉強会」開催

恒例となりました「地域を知る」をテーマとした日帰り勉強会を、麻生区町会連合会研修・勉強担当委員会主催により町会長・自治会長を対象に11月25日に開催しました。

今回は、昭和音楽大学南校舎と明治大学黒川農場を見学しました。

昭和音楽大学南校舎では、359名を収容するコリホールと1,367名を収容する本格的なオペラ上演も可能な劇場、テアトロ・ジョーリオ・ショウワの舞台や舞臺裏、楽屋まで、通常は入ることのできないところを大



昭和音楽大学スタッフの説明を受ける

学スタッフの説明を受けながら見学しました。

明治大学黒川農場では、展示温室や自習園場を大学スタッフから農場のコンセプトや各研究や実習等の説明を受けながら見学し、引き続き当農場の本館2階の教室で、地元黒川町内会の市川会長から町内会の活動などについて有意義なお話をいただきました。

それぞれの特徴を持つ大学施設の見学は大変に興味深く、時間に限りがあったことが惜しまれる中、盛況裡に閉会となりました。



ビニールハウスのバナナの木を見学

## 平成29年麻生区 賀詞交歓会開催

平成29年1月6日新百合トウエントィワンビルにおいて、麻生区5団体(麻生区町会連合会・麻生区社会福祉協議会・麻生区商店街連合会・麻生防犯協会・麻生防火協会)の主催による平成29年麻生区賀詞交歓会が盛大に開催され約250名が参加されました。

舞台上では、中島麻生区町会連合会会長の主催者代表あいさつ、三鬼洋二麻生警察署長、北沢仁美麻生区長

の祝辞等のあと、麻生区文化協会による「あさおまつり唄」の踊りが披露され、会を華やかに盛り上げました。

また、渡邊辰夫麻生防犯協会副会長の万歳三唱のあと、同協会の笠原勝利会長の閉会のことばで閉幕となりました。

